

地域で活躍する皆さんの

熱い活動を紹介するコーナー



第17号 2024.2月

あつ活 NEWS!

みんなで「あつまり」「つながり」
「活躍する」ためのホットな情報
をお届け!

発行：甲府市協働支援センター

初実施

自治会の伝統行事を後世へ

あつ活サポーター 少子高齢化による地域の担い手不足を支援

自治会が実施する活動をあつ活サポーター団体として甲府市に登録して下さった企業が支援する取組(あつ活サポーター団体登録制度による取組)が、2023年10月に初めて実施されました。

「池田地区長松寺南部自治会」は自治会活動の担い手不足に悩んでいたところ、活動を支援してくれるサポーター団体「甲府ビルサービス株式会社」が地元にあることを知り、この制度を活用されました。

制度のポイント

【自治会の皆様へ】

1. 人員不足をサポート団体の強みで補完できる
2. サポーター団体と連携することで新しいアイデアを取り入れられることがある
3. 顔の見える関係づくりにより新たな担い手の確保につながる可能性がある



▲制度のホームページ

4年ぶりに復活 地域の祭り

自治会と地元企業が祭りで協働

持続可能な自治会運営を探る!

長松寺南部自治会ではフライドポテトとフランクフルトの2つの夜店の出店を計画していましたが、自治会員の減少と高齢化から2つ同時の出店が危ぶまれていました。それを救ったのが甲府ビルサービス株式会社です。フライドポテトの夜店運営に全面協力してくださいました。

例大祭のメインである夜店の出店は、自治会役員の方だけではなく地域住民の皆さんも楽しみにしていた地区の一大イベントでした。

甲府ビルサービス株式会社は、材料や運営機材の提供だけでなく、フライドポテトを購入したお客さんに従業員の手作りした折り紙の飾り物をプレゼントして、イベントを大いに盛り上げてくださいました。



▲長松寺南部自治会の出店ブース



▲甲府ビルサービス(株)の出店ブース

自治会長の声

「自治会の会員が減少していて伝統行事の維持が難しくなっている。地元企業が協力してくれたおかげで、これまでの活動が継続できることは大助かり。今回のお祭りがきっかけで、困った時に相互の助け合いの輪が広がればなお嬉しい。」

▲神谷正 会長

支援した企業の社長の声

「あつ活サポーター団体登録制度が地域貢献活動のきっかけをつくってくれた。地域活動への参加を通じて子どもたちの笑顔を見られるのは嬉しい。地元住民の皆さんの喜んでるところを見られることは、いち地元企業として地域貢献へのやりがいを感じる。」

▲坂本哲啓 社長

取材希望団体募集中!

取材を希望する地域やボランティア団体などを募集しています。協働支援課までご連絡ください。
☎ 055-231-5537

これまでに発行した「あつ活NEWS!」は、
協働支援センターホームページからご覧ください!

音声版もありますよ!



協働支援センターHP



育成 地域の課題を発見し未来を描ける人

地域課題を捉える力や課題解決に向けた取組を学び、地域資源である「ひと、もの、こと」をコーディネートできる人材を育成するための取組として、まちづくりコーディネーター育成講座を開催しました。公益財団法人山梨総合研究所の渡邊たま緒主任研究員を講師に招いたこの講座は、全5回に分けて実施し、各回12人前後の受講者が参加しました。必要課程を修了した11人に修了証を授与しました。

整理 コーディネーターとは何をする人か

講座は『自分達で変える自治会』をテーマにワークショップ形式で開催しました。自治会役員や地元商店街の顧問、中心市街地に再び活気を取り戻したいと考える方など、50歳代から80歳代の方々が参加。自治会活動を活性化させるための視点で現状把握と課題・問題点の洗い出し、組織運営や今後の活動展開、行政との連携について学びました。

自治会員が減少する中、『なぜ自治会に入ってほしいのか』

『なぜ自治会に入りたくないのか』それぞれの立場で、理由や原因について意見を出し合い、解決方法を参加者同士で共有しながらまとめ上げました。



展望

若者の自治会との関わり方



受講後、『若者の自治会参加への取組の中で、学生の立場から見た自治会活動に対する意見が参考になった』

との感想を多くの方からいただきました。

少子高齢化等により自治会活動が担い手不足となっている中、マンパワーを取り込むための自治会運営が求められています。若者が参加しやすい環境づくりなど自治会活動を持続可能なものとするよう、今回の講座から学んだスキルを発揮し、それぞれのお立場でご活躍されることを期待しています。

講座に参加した方の声

「これまで、私が感じていた地域の課題点を共有できるような仲間が周りにはいなかった。この講座を通して共通の認識を持つ仲間ができた。コーディネーターは一人で活動することは難しいと思うが、今回できた仲間と課題を出し合ったり課題となっている現場に出向いたりして、それぞれが抱いた認識を共有していきたい。そして、意見交換をして課題解決の提案へつながるような行動を継続していけば、今後の問題意識の醸成にもつながるのではないかと思った。」



▲受講した 岩下さん

研 修 情 報

ワード・エクセル入門講座

- 日時 令和6年2月15日(木)・16日(金) 午後1時30分～4時 ※両日とも同じ内容
- 場所 甲府市協働支援センター(旧穴切小学校)
- 内容 文書の作成や会計事務で役立つ簡単な表計算など
- 対象 地域で活動している団体役員の皆さん(自治会や各種団体の役員など)でキーボードを使った文字の入力ができる方
- 定員 各日12人(先着順で定員になり次第募集終了)
- 申込方法 令和6年2月1日(木)午前10時～2月13日(火)まで電話で(☎055-231-5537)
- 講師 協働支援課職員
- 持ち物 ご自分のパソコンを使って受講したい場合はパソコン

